



第 9 期 事 業 年 度  
(平成 2 4 年度)

決 算 報 告 書

平成 2 5 年 6 月

国立大学法人 信州大学

## 平成24年度 決算報告書(補正予算一有)

国立大学法人 信州大学  
(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
<b>収入</b>				
運営費交付金	15,068	15,306	238	(注1)
うち補正予算による追加	0	△ 218	△ 218	(注2)
施設整備費補助金	1,484	2,427	942	(注3)
うち補正予算による追加	-	-	-	
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	330	1,506	1,176	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	73	73	0	
自己収入	26,591	28,727	2,136	
授業料、入学金及び検定料収入	6,474	6,503	29	(注4)
附属病院収入	19,897	21,288	1,390	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	219	935	716	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,190	2,935	△ 255	(注7)
引当金取崩	0	154	154	
長期借入金収入	1,022	960	△ 61	(注8)
目的積立金取崩	65	0	△ 65	
計	47,825	52,091	4,266	
<b>支出</b>				
業務費	39,004	39,115	110	
教育研究経費	21,827	20,737	△ 1,089	(注9)
うち設備災害復旧事業	-	-	-	
うち復興関連事業	0	5	5	
診療経費	17,177	18,377	1,199	(注10)
うち設備災害復旧事業	-	-	-	
うち復興関連事業	-	-	-	
施設整備費	2,579	3,461	881	(注11)
うち設備災害復旧事業	-	-	-	
うち復興関連事業	-	-	-	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	330	1,506	1,176	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,190	2,680	△ 510	(注12)
長期借入金償還金	2,720	2,717	△ 2	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	47,825	49,480	1,655	
収入-支出	0	2,610	2,610	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 前年度からの繰越額を使用したことにより、予算金額に比して238,491,074円多額となっています。
- (注2) 補正予算(第1号)[復興関連事業]による767,104,000円の増がありました。給与改定臨時特例法に基づく国家公務員と同等の給与削減相当額986,053,000円が削減されたため、決算金額が218,949,000円減額となっています。
- (注3) 経済学部、教育学部、農学部の総合研究棟改修事業の交付決定等により、予算金額に比して決算金額が942,414,000円多額となっています。
- (注4) 学生数及び入学者数が予定を上回ったため、予算金額に比して決算金額が29,220,710円多額となっています。
- (注5) 病床稼働率の向上、手術件数の増加等に努めたことで患者数の増及び診療単価の増につながり、予算金額に比して決算金額が1,390,696,934円多額となっています。
- (注6) 農場演習林収入、講習料等の増により、予算金額に比して決算金額が716,662,784円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入について予算段階での見込みが獲得できなかったため、予算金額に比して決算金額が255,146,623円少額となっています。
- (注8) 計画変更(契約方法の検討・変更に伴う契約額の減少)により、予算金額に比して決算金額が61,256,000円少額となっています。
- (注9) 業務達成基準を適用した学内プロジェクトの未完了相当額を運営費交付金債務として繰り越したことにより、予算金額に比して決算金額が1,089,801,270円少額となっています。
- (注10) (注5)に示した理由により、医薬品・診療材料等の購入費の増及び医療従事職員の雇用増等により、予算金額に比して決算金額が1,199,863,725円多額となっています。
- (注11) (注3)及び(注8)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が881,158,000円多額となっています。
- (注12) (注7)に示した理由及び執行残の翌年度への繰り越し等により、予算金額に比して決算金額が510,018,403円少額となっています。